

総合戦略政策評価シート（平成28年度実績）

基本目標	若い世代の結婚・出産・子育ての希望を叶え、子育てを楽しめる環境をつくる
基本的方向	<p>町では、これまで妊娠期、出産期、育児期における切れ目ない支援の充実・強化に向けた様々な取り組みを進めてきました。しかしながら、子育て家庭が抱える様々なニーズに対応するためには、行政サービスだけでは限界があります。父親の育児参加しやすい環境づくりや民間サービスの導入促進、地域ぐるみでの見守り・支え合い等を含め、様々な主体の連携・協力のもとで子育て家庭が安心して妊娠・出産・子育てできる環境を実現することを二宮町総合戦略の第3の目標とします。</p> <p>そのため、まずは子ども・子育てサービスに関する情報発信の強化や民間サービスを含めたサービスの更なる質の向上を目指すとともに、「安心な・暮らしやすい・住みやすい・住み続けたい」地域づくりを活かした、地域ぐるみでの見守り・支えあいの環境づくりを進めます。</p> <p>また、子育て家庭が子育てしやすい環境を整えるため、子どもが安全に遊べる環境づくり、子育て家族が安心して外出できる環境づくりを行います。</p> <p>さらに、子育てと仕事の両立を目指し、長時間労働の改善といった男性の働き方の見直し等を啓発し、子育て中の親が仕事と生活の調和を図ることができ、かつ、多様な働き方ができる環境づくりを行います。</p>

数値目標

指標名	実績の推移				目標値	備考
	計画策定時	H28	H29	H30		
安心して結婚・出産・子育てできる社会になっていると思う人の割合	32.0%	41.9%			40.0%	
合計特殊出生率	1.19	-			1.4以上	

総合評価	<input checked="" type="checkbox"/>	1：国が示す政策5原則（自立性、将来性、地域性、直接性、結果重視）に基づく基本目標として良好であるため、引き続き達成に向けて推進する
	<input type="checkbox"/>	2：基本目標の達成に向けた進捗状況は順調であるが、さらなる推進のためには、一部、施策を改善する必要がある
	<input type="checkbox"/>	3：基本目標の達成状況を検証する数値目標を見直す必要がある
	説明	<p>基本目標「若い世代の結婚・出産・子育ての希望を叶え、子育てを楽しめる環境をつくる」を達成するために設定した2つの施策は、順調に進行している。</p> <p>若い世代が結婚・出産・子育ての希望を叶え、子育てを楽しめる環境を実現するためには、子どもや各家庭の状況とニーズに寄り添った行政サービスの充実に加え、町民相互の子育て支援活動やネットワークの強化を図り、地域の子育て支援力の強化を図る必要がある。併せて、子育て支援に対する理解と関心を高め、地域全体で子どもや子育て家庭を見守り、応援する機運の醸成も不可欠である。</p> <p>そのためには、今後、行政をはじめ、町民、地域団体等、地域における多様な主体の連携、協力を促進しながら、基本目標の達成に向け、取り組みを推進する。</p>

外部評価 [二宮町総合戦略評価委員会]

<input checked="" type="checkbox"/>	1：国が示す政策5原則（自立性、将来性、地域性、直接性、結果重視）に基づく基本目標として良好であるため、引き続き達成に向けて推進する
<input type="checkbox"/>	2：基本目標の達成に向けた進捗状況は順調であるが、さらなる推進のためには、一部、施策を改善する必要がある
<input type="checkbox"/>	3：基本目標の達成状況を検証する数値目標を見直す必要がある
意見等	<p>基本目標「若い世代の結婚・出産・子育ての希望を叶え、子育てを楽しめる環境をつくる」については、目標達成に向けた進捗状況は良好であり、引き続き推進する必要があると考える。</p> <p>少子高齢化の進展により生産年齢人口が減少する中、活力にあふれ、持続可能な地域社会を実現するためには、地域の実情やニーズに合わせた子育て支援の量的な拡充や質的な向上を図るとともに、子どもを産み育てることを希望する若い世代が経済的安定を得て、この町に定住できるよう、仕事と子育てを両立できる環境づくりが求められている。</p> <p>そのために、従来から複数の部署で個々に行っている子育て家庭への各種支援施策を再点検し、妊娠期から子育て期にわたるさまざまなニーズに対して、包括的・一元的な支援体制を整備し、各段階に応じた支援を連続性をもって行うことが必要である。併せて、引き続きワーク・ライフ・バランスの推進に向け、言葉自体の認知度向上や正しい理解のための普及啓発と並行して、性別を問わず、誰もが意欲に応じてあらゆる分野での活躍を可能とする環境の整備に向け、力強く取り組むことが重要である。</p> <p>こうした取り組みを一体的に推進することにより、安心して結婚・妊娠・出産・子育てできる環境づくりに繋がると考える。</p>

町の最終方針 [庁内評価委員会]

方向性

基本目標「若い世代の結婚・出産・子育ての希望を叶え、子育てを楽しめる環境をつくる」は、外部評価を踏まえ、目標達成に向け、さらなる施策の展開を図る。

今後は、子育て支援をワンストップで行う拠点として子育て世代包括支援センターを整備し、妊娠期から育児期における切れ目のない支援により、子育てに関する環境のさらなる改善を図るとともに、将来子育て世代となる若者に対し、妊娠前から正しい知識に基づくライフプランを立てることの重要性について、啓発を行う。

併せて、男女ともに仕事と家庭の両立ができる社会の実現に向け、事業者へ少子化対策への積極的な参画を働きかけるとともに、ワーク・ライフ・バランスに関する個人の意識啓発や事業者の取り組みを促進し、誰もが希望するライフスタイルの選択を可能にする環境の整備に努める。

こうした取り組みを力強く推進することにより、数値目標である「安心して結婚・出産・子育てできる社会になっていると思う人の割合」及び「合計特殊出生率」を上昇させ、「二宮町人口ビジョン」の実現を目指す。